

スマホ・PC編だまされないコツ（４）

利用した覚えのない架空請求メール

◆メールの特徴

- ・「情報サイト」「総合コンテンツ料」等あやふやなサービス名の料金を請求
- ・「すぐ」「至急」「最終」などの言葉で時間的に急がせる
- ・「料金を払わなければ裁判を起こす」などと脅している

（例文）

●＜最終通告＞

XX情報サイトです

コンテンツの利用登録後、退会処理が行なわれておらず、延滞損害金が発生してます。このまま放置すると訴訟を行ないます。